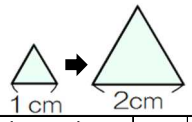
４年	15	変わり方	組　　番 名前（　　）

チェック 次の問いに答えましょう。

① 正三角形の１辺の長さを、１cm、２cm、３cm、…と変えたときのまわりの長さを調べ、右の表にまとめました。



1辺の長さ（□cm）	1	2	3	4	
まわりの長さ（△cm）	3	6	9	12	

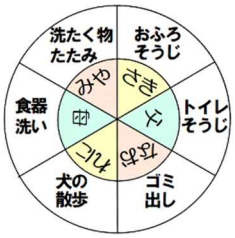
㋐ １辺の長さを□cm、まわりの長さを△cmとして、□と△の関係を正しく表している式を、次のア～エから１つえらび、記号に○をつけましょう。

ア　△÷３＝□　　イ　□＋３＝△　　ウ　△×３＝□　　(エ)　□×３＝△

㋑ まわりの長さを９９ｃｍにするためには、１辺の長さを何cmにすればよいか答えましょう。

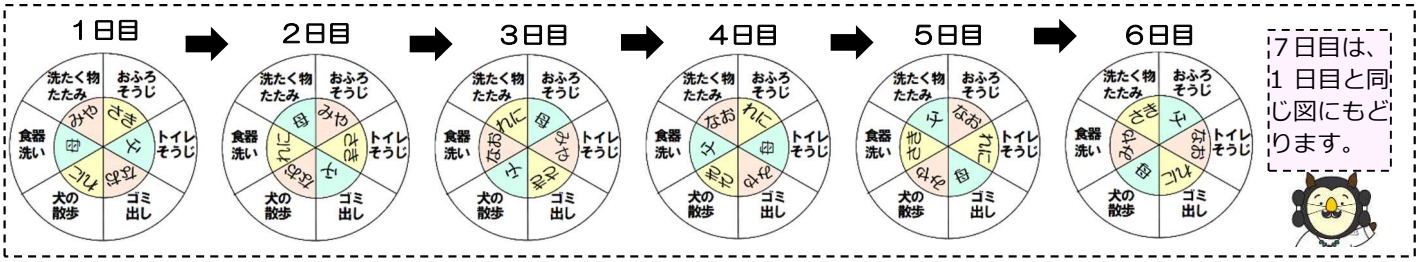
（　３３　）ｃｍ

問題



さきさんの家では、家族で協力し、家事を分たんしています。右の図は、さきさんの家の家事当番表です。中の円を、毎日１つずつ右回りに回して当番の仕事が決まります。

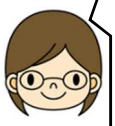
今日は２月１日で、当番表は次の図の「１日目」と同じになりました。



（１）２月１１日の当番表は、上の１日目から６日目までの当番表のどれと同じになりますか。１つえらび、記号で答えましょう。　（　５　）日目

（２）さきさんは、２月中（この年の２月は28日まで）に**おふろそうじ**をする日を、すべてもとめました。

〔さきさんのもとめ方〕



私が最初におふろそうじをするのは、１日です。当番表は、６日でひと回りします。
だから、私がおふろそうじをする日は、１＋６×（当番表がひと回りした回数）でわかります。
この式にあてはめて表すと、次のようになります。

１＋６×０＝１、１＋６×１＝７、１＋６×２＝13、１＋６×３＝19、１＋６×４＝25、
１＋6×５＝31 です。しかし、２月は、28 日までだから、３１にはなりません。

このことから、２月中に私がおふろそうじをするのは、１日、７日、13 日、19 日、25 日です。

さきさんは、同じもとめ方で、２月中に**犬の散歩**をする日をすべてもとめることにしました。

〔もとめ方〕の［　　］には数を、［　　］には式と言葉を、（　　）には言葉をかきいれましょう。

〔もとめ方〕

最初に犬の散歩をするのは、［ ４ ］日です。当番表は、６日でひと回りします。
だから、犬の散歩をする日は、［ ４ ］＋６×（当番表がひと回りした回数）でわかります。この式にあてはめて表すと、次のようになります。

（例）４＋６×０＝４、４＋６×１＝１０、４＋６×２＝１６、４＋６×３＝２２、４＋６×４＝28
４＋６×５＝３４です。しかし、２月は２８日までだから、３４にはなりません。

このことから、２月中に犬の散歩をするのは、（　４日、１０日、１６日、２２日、２８日　）です。